

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：キャリアガイダンス		北島	■ 1年 前期
到達目標	業界EXPO（就職活動）に向けた準備 業界EXPOに向けた明確な目標の設定 自己分析・企業のリストアップ		2単位 32時数
			実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	明確な自己把握 企業把握の発表
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	ドリームマップ	2年間および第1クールの目標の設定	
3	自己分析①	過去（中学や高校時代）のエピソードを交えた、自分の掘り起こし	
4	自己分析②	エピソードを交えた、具体的な行動や体験の掘り起こし	
5	自己分析③	中学や高校時代のエピソードを交えた、現在の自分の掘り起こし	
6	自己分析④	エピソードを交えた、具体的な行動や体験の掘り起こし	
7	自己分析⑤	自分の長所・短所の発見	
8	自己PR作成／評価	テスト	
9	自己PR修正	指摘された箇所を修正	
10	ドリームマップ	2年間の目標の設定・確認	
11	企業リストアップ	WEBを活用した企業のリストアップ（3～5社）	
12	企業研究①	リストアップした企業の研究（企業情報の収集）	
13	企業研究②	リストアップした企業の研究（企業情報の収集）	
14	企業研究③	リストアップした企業の研究（企業情報の収集）	
15	企業研究④	リストアップした企業の研究（企業情報の収集）	
16	自己分析／最終評価	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ベトナム学科
教科名：キャリアガイダンス		北島	■ 1年 後期
到達目標	業界EXPO（就職活動）に向けた準備 業界EXPOに向けた明確な目標の設定からの就職活動へと結びつける 具体的な就職活動のイメージの明確化		2単位 32時数 実務経験 無
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	明確な自己把握 企業把握の発表
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	ドリームマップ	2年間および第3クールの目標の設定	
3	企業研究⑤	業界EXPO招聘企業の研究	
4	企業研究⑥	業界EXPO招聘企業の研究	
5	自己分析⑦	履歴書の作成	
6	自己分析⑧	プロフィールシートの作成	
7	自己分析⑨	プロフィールシートの作成	
8	業界EXPO参加準備	テスト	
9	自己PR修正	業界EXPO参加に向けた、立ち居振る舞いなどの 解説	
10	業界EXPO振り返り	業界EXPOを終えての就職活動への結びつけ	
11	企業研究⑦	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの 把握	
12	企業研究⑧	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの 把握	
13	自己分析⑩	履歴書完成	
14	社会性検定の準備	個人・集団面接 説明・練習	
15	社会性検定の準備	個人・集団面接 説明・練習 振り返りシートの作成	
16	社会性検定の実施	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：Office基礎・演習		小磯	■ 1年 前期
到達目標	基本的なExcelの知識・技術の習得 基本的な操作方法の習得から応用・実用法の習得		2単位 32時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	PC操作の習得度
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	コンピュータの基本	コンピュータ(インターネット)の 利用法・活用方法 タイピング(10分)	
3	Excel・データの基本	画面構成・操作・選択・入力 タイピング(10分)	
4	表の編集	罫線・セルの書式・表示形式・調整 タイピング(10分)	
5	表の編集・印刷	表示モード・ページ設定・印刷範囲・印刷 タイピング(10分)	
6	練習問題	データの編集・表の編集の練習問題の実施 タイピング(10分)	
7	確認問題	データの編集・表の編集の確認問題の実施 タイピング(10分)	
8	復習問題	テスト	
9	自己PR修正	グラフの作成と編集・図形の活用 練習問題 タイピング(10分)	
10	グラフと図形	グラフの作成と編集・図形の活用 練習問題 タイピング(10分)	
11	ブックの利用と管理	ワークシートの管理と活用 ウィンドウの操作 タイピング(10分)	
12	関数	統計・数学/三角関数 練習問題 タイピング(10分)	
13	関数	論理関数・日付関数 練習問題 タイピング(10分)	
14	データベース機能	リストの作成・並べ替え・抽出 タイピング(10分)	
15	確認問題	確認問題の実施 タイピング(10分)	
16	総合復習問題	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	Office基礎・演習	小磯	■ 1年 後期
到達目標	基本的なWordの知識・技術の習得 基本的な操作方法の習得から応用・実用法の習得 Word文書処理技能認定試験3級合格	2単位 32時数	
		実務経験 有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	Excel操作の習得度
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	Word文書処理技能認定試験受験に向けた解説	
2	Word・データの基本	画面構成・操作・選択・入力 タイピング (10分)	
3	文字の入力と編集	入力と変換・選択・移動・保存 タイピング (10分)	
4	文書の編集	書式設定・字下げと行間 タイピング (10分)	
5	文書の編集・印刷	禁則処理・罫線と網掛け タイピング (10分)	
6	練習問題	文字入力・編集の練習問題の実施 タイピング (10分)	
7	確認問題	文字入力・編集の確認問題の実施 タイピング (10分)	
8	復習問題	文字入力・編集の復習問題の実施 タイピング (10分)	
9	自己PR修正		
10	文書の作成	入力オートフォーマット・タブ・インデント 練習問題 タイピング (10分)	
11	表を使った文書の作成	表の作成と編集、装飾 練習問題 タイピング (10分)	
12	図形や画像を使った文書の作成	図形の作成と編集・テキストボックス・ワードアート 練習問題 タイピング (10分)	
13	確認問題	確認問題の実施 タイピング (10分)	
14	練習問題	Word文書処理技能認定試験3級問題集の活用 タイピング (10分)	
15	練習問題	Word文書処理技能認定試験3級問題集の活用 タイピング (10分)	
16	総合復習問題	総合復習問題の実施	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：サービス接遇		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、躰 ①挨拶 ②協力 2、基本習得（敬語） 3、傾聴			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 サービス接遇3.2級検定について 受講上のルール 「公」以外の欠席はレポートあり	過去問題実施		
2	①総合敬語力テスト 現状の敬語力を知る	総合敬語力テスト		
3	②敬語の理解力 ③接遇の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
4	②敬語の理解力 ③接遇の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
5	②敬語の理解力 ③接遇の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
6	②敬語の理解力 ③接遇の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト	最終テスト	
7	②敬語の理解力 テスト ③接遇の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく			
8	中間テスト	中間テスト		
9	自己PR修正	模擬テスト		
10	敬語レベルを個人把握する グループで研究を行う	グループワーク実施		
11	敬語レベルを個人把握する グループで研究を行う	グループワーク実施		
12	敬語レベルを個人把握する グループで研究を行う	グループワーク実施		
13	敬語レベルを個人把握する グループで研究を行う	グループワーク実施		
14	敬語レベルを個人把握する グループで研究を行う	グループワーク実施		
15	対策講座と欠席者のレポート確認			
16	最終テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、目標級に取得 2、合格を通して「人生の達成感」経験する			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業 中間テストの振り返り 理解できてないところ把握と克服	中間テスト持参		
2	問題集42.43 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
3	「敬語直し」編 アナウンス文の作り方	敬語・文章・イラスト		
4	問題集 各回の過去問をクリアしていく 「揭示文」の作り方 傾向研究、イラスト	敬語・文章・イラスト		
5	問題集 各回の過去問をクリアしていく 「迷子文」「販売文」の作り方	敬語・文章・イラスト		
6	問題集 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
7	問題集 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
8	総合テスト 採点と復讐			
9	自己PR修正	発声と発話訓練		
10	電話対応教育 聞き取り・指名された相手が不在	発声と発話訓練 ロールプレイング		
11	電話対応教育 伝言の受け方とメモの作成	グループワーク 発表会		
12	電話対応教育 会話のバトンタッチ	グループワーク 発表会		
13	電話対応教育 クレームとは	グループワーク 発表会		
14	電話対応教育 クレーム対応	グループワーク 発表会		
15	電話対応教育 ケーススタディ	グループワーク 発表会		
16	最終試験 90分	サービス接遇3級、電話対応問題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：サービス接遇		堂上	■ 2年 前期
到達目標	ビジネスシーンでの電話のかけ方対応のマナーを学ぶ サービス接遇2級、準1級対策		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	レポート提出 グループワーク演習受講状況
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について	
2	電話の受電スキル	フォーマット、話し方の知識、発声訓練は授業開始時毎回	
3	電話対応「話し方の知識」	①感じの良さ②話の要約③敬語④言葉遣い→二人で練習	
4	電話対応「話し方の知識」	①明瞭な発音②整った口調③落ち着いたきのある④分りやすい話し方→二人で練習	
5	電話対応「話し方の知識」	⑤しっかりと話し方⑥端的な⑦区切りのある⑧電話の特性 →二人で練習	
6	模擬試験	①感じよく②相手を確認③用件④伝言を受ける	
7	模擬試験	⑤伝言を伝える⑥当方を紹介⑦他人を紹介⑧説明ができる⑨説得	
8	中間テスト	筆記テスト：範囲 知識B（知識／技能）	
9	自己PR修正	前クール振り返り、検定対策	
10	企業電話対応実践編	電話での挨拶、問い合わせ方、企業への求人応募、 面接予約、お礼の電話グループワーク 多様なケース対応（過去事例より）	
11	サービス接遇検定対策2級	過去問小テスト /解説	
12	サービス接遇検定対策2級	過去問小テスト /解説	
13	サービス接遇検定対策 準1級	グループワーク (挨拶／説明／対応訓練)	
14	サービス接遇検定対策 準1級	グループワーク (挨拶／説明／対応訓練)	
15	サービス接遇検定対策 準1級	グループワーク (挨拶／説明／対応訓練)	
16	最終テスト	筆記テスト：範囲： 話し方の知識／技能／実技	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：サービス接遇		堂上	■ 2年 後期
到達目標	接客対応の実践を事例を参考に、ロールプレイにより身につける。 グループワークの参加意欲、役割理解、行動力を活性化させ、組織の一員として業界で活躍できる人材の育成		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	レポート提出 グループワーク演習受講状況
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について	
2	接客対応訓練	業種による対応の違い、客層を読む。 店舗の実例を紹介	
3	売り出し訓練	グループワーク スクリプト作成	
4	売り出し訓練	グループワークでスクリプト（台本）づくり	
5	売り出し訓練	グループで発表 ケーススタディー	
6	売り出し訓練	グループで発表 ケーススタディー	
7	プレゼン訓練	商品の説明、解説、買う気にさせる話し方	
8	中間評価	内容評価：レポート提出と発表頻度／授業への積極的な関わり／チームの役割	
9	自己PR修正	多種多様なクレームについて、基本的な対応方法を知る	
10	クレーム対応	①心情理解・お詫び②原因・事実確認③代替案・解決策の提示④再度のお詫び、感謝 ロールプレイングで実践演習	
11	クレーム対応	詫言状の書き方（参考例3パターン）各自の業種の事例を想定し記入。	
12	3分間スピーチ	朝礼を想定し話す内容を各自で考え、発表	
13	マイプレゼン	通学の仕方、休日の過ごし方、ランチのお店など自分が知っている情報をSNSスタイルで報告。自己紹介、5W2H端的に、分かりやすく。	
14	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画（全学科が楽しめる思い出に残る旅行のアイデア）	
15	企画からプレゼン	グループワーク KSB卒業旅行の企画プレゼン	
16	最終評価	内容評価：レポート提出と発表頻度／授業への積極的な関わり／チームの役割	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	授業担当	学科名：ペット学科
教科名：ペット美容概論	吉満	■ 1年 前期
到達目標	トリマーとしての基礎知識を学ぶ 写真を見ながらイメージを持つ 道具の名称と使い方、トリミング用語をマスターさせる 各犬種のスタンダードスタイルを覚える	2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 テスト・演習内容
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題) 備考
1	導入授業	授業の説明／注意
2	トリミング道具の名称	取り扱い方法、消毒法、 トリミング用語
3	スリッカーの使い方	注意点や持ち方 ウィッグ使用
4	爪切り、耳掃除、血管や耳の構造について	実習で行っていることを覚えているか
5	骨格について	耳・尾・背・目 四肢の犬種よっての違い
6	足回りの作り方 ラムクリップ	足先バリカン 丸刈り（毛の流れ確認）・注意点確認
7	中間テスト	テスト
8	リボン作り	りぼんつけの練習も
9	自己PR修正	ハサミのテスト
10	トリミングとグルーミング	ラインの名称・被毛の性質
11	スタンダードスタイル	シュナウザー・コッカーカット
12	ペットクリップ	マルチーズ・シーザーの サマーカット
13	ペットクリップ	ポメラニアンのカット・ ヨーキーのサマーカット
14	スタンダードスタイル	プードルのラムクリップ サマーマイアミ
15	テスト	テスト
16	スタンダードスタイル	スタンダードクリップのライン mm数

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：愛玩動物飼養管理士2級		谷川	■ 1年 前期
到達目標	動物に関わる法律、歴史を学習 愛玩動物飼養管理士2級 現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	テスト・演習内容
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	動物愛護について	管理士とは何か	
3	動物愛護について	愛玩動物飼養管理士の社会活動	
4	動物愛護について	動物愛護論 日本人の動物観	
5	動物愛護について	近代的動物愛護週間の始まりと人物	
6	動物愛護について	動物の権利と動物権運動	
7	テスト	テスト	
8	テスト解説	解説	
9	自己PR修正	人と動物の関係学	
10	動物愛護について	人を支える動物たち。 救助犬、介助犬、盲導犬等	
11	動物愛護について	動物が人に与える影響（子供と大人）	
12	動物愛護について	動物関連法令 動物と法律の関係	
13	動物愛護について	動物の愛護及び管理に関する法律	
14	動物愛護について	動物の飼育管理及び保管 動物に関わる関連法令	
15	テスト	テスト	
16	テスト解説	解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：愛玩動物飼養管理士2級		谷川	■ 1年 後期	
到達目標	動物に関わる歴史法律を学習し、現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる 愛玩動物飼養管理士2級			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	演習内容 筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		授業の説明/注意	
2	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の体の仕組みと動き3・4章	
3	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の体の仕組みと動き5・6章	
4	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の飼育管理	
5	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物との正しい関わり方	
6	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の健康増進と疾病予防	
7	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		環境衛生と飼養衛生	
8	中間テスト		テスト	
9	自己PR修正		環境衛生と飼養衛生	
10	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の飼養に伴う公衆衛生 社会生活上の問題	
11	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		犬の健康管理	
12	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		猫の飼養管理	
13	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		猫の健康管理	
14	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		その他哺乳類の飼養管理	
15	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		爬虫類の飼養管理	
16	期末テスト		テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：	愛玩動物飼養管理士1級	待鳥	■ 2年 前期	
到達目標	愛玩動物飼養管理士を理解する 愛玩動物飼養管理士1級			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	演習内容 テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	愛玩動物飼養管理士の必要性	2級の復習		
3	愛玩動物飼養管理士1級	広井辰太郎 新渡部夫人たちの動物愛護法		
4	愛玩動物飼養管理士1級	家庭動物・展示動物・実験動物 産業動物・野生動物		
5	愛玩動物飼養管理士1級	動物愛護・愛護運動 家畜伝染予防法・検疫法		
6	愛玩動物飼養管理士1級	と畜法・医療法・感染症法		
7	愛玩動物飼養管理士1級	化製場に関する法律 廃棄物法・法的責任		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	復習		
10	愛玩動物飼養管理士1級	・刑法・民法		
11	愛玩動物飼養管理士1級	自然環境保全・特定外来生物法 絶滅の恐れがある野生動物法		
12	愛玩動物飼養管理士1級	・動物の行動学(犬猫)		
13	愛玩動物飼養管理士1級	人畜共通感染症・エボラ出血熱 ペスト・マールブルグ症		
14	愛玩動物飼養管理士1級	結核・ラッサ熱 腎症候性出血熱・猫ひっかき病		
15	愛玩動物飼養管理士1級	トキソプラズマ・エキノコックス		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：愛玩動物飼養管理士1級		待鳥	■ 2年 後期
到達目標	1級合格に向けて知識を深める 愛玩動物飼養管理士1級		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	演習内容 テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	愛玩動物飼養管理士1級	自然環境保全法・自然公園法・文化財保護法・感染症（寄生虫）	
3	愛玩動物飼養管理士1級	内部寄生虫（回虫・鞭虫）・鉤虫症・犬系状菌・コクシジウム症	
4	愛玩動物飼養管理士1級	細菌（陽性菌・陰性菌）・（内毒素・外毒素）	
5	愛玩動物飼養管理士1級	マイコプラズマ・犬マイコ・猫マイコ・リケッチア・クラミジア・オウム病	
6	愛玩動物飼養管理士1級	日本赤斑熱・Q熱・猫ひっかき病・パストレラ・サルモネア症	
7	愛玩動物飼養管理士1級	犬ブルセラ症・レプトスピラ症・	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	犬の行動学	
10	愛玩動物飼養管理士1級	狂犬病・日本脳炎	
11	愛玩動物飼養管理士1級	犬猫のコミュニケーション	
12	愛玩動物飼養管理士1級	エネルギー・たんぱく質	
13	愛玩動物飼養管理士1級	脂質・繊維・ビタミン・水	
14	愛玩動物飼養管理士1級	ドッグフード・キャットフード	
15	愛玩動物飼養管理士1級	今までの総復習・管理士としての心構え	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科
教科名：スキルアップⅠ		吉満	■ 1年前期 □ 1年後期 / □ 2年前期 □ 2年後期
到達目標	1年前期履修カリキュラムの復習・サポート授業実施 業界EXPOまでのサポート		2単位 32時数
			実務経験 有
授業の方法	講義・実技	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入 (はじめに)	教科ごとのカリキュラムを再確認 履修状況確認	
2	目標設定	目標設定 個別指導	
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
5	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
6	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
7	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート 個別指導	
8	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
9	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
10	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
11	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義 個別指導	
12	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
13	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
14	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
15	就職指導	業界EXPO準備 個別指導	
16	前期まとめ	前期振り返り 後期に向けての目標等	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップⅠ		吉満	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 1年後期         / <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期	
到達目標	就職対策 オンライン留学の実施から個々の視野を広げる		単位	時数
			実務経験 有	
授業の方法		講義	成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	就職指導	業界EXPO・エントリーシート		
		個別指導		
2	就職指導	業界EXPO・身だしなみ		
		個別指導		
3	就職指導	業界EXPO・直前仕上げ		
		個別指導		
4	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
5	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
6	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
7	テスト	テスト		
8	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		スポーツビジネス分野		
9	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
10	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		学生交流会		
11	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		まとめ		
12	後期授業ブラッシュアップ	理解度を確認、弱点サポート		
		個別指導		
13	後期授業ブラッシュアップ	理解度を確認、弱点サポート		
		個別指導		
14	復習とスキルアップ	後期内容を元の実習・講義		
		個別指導		
15	テスト・まとめ	まとめ		
		テスト		
16	目標設定の再確認	目標設定		
		個別指導		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップⅡ		吉満	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期	
到達目標	2年前期履修カリキュラムの復習・サポート授業実施 業界就職・修飾後のサポート		2単位 32時数	
			実務経験 有	
授業の方法	講義・実技		成績評価の方法・基準	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入（はじめに）	教科ごとのカリキュラムを再確認		
		履修状況確認		
2	職業意識の確認	目標設定と仕事		
		個別指導		
3	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
4	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
5	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
6	前期授業ブラッシュアップ	理解度を確認し、遅れをサポート		
		個別指導		
7	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
8	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
9	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
10	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
11	復習とスキルアップ	前期内容を元に実習・講義		
		個別指導		
12	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
13	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
14	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
15	就職サポートとキャリアアップ	就職・キャリアアップを目指した		
		個別指導		
16	前期まとめ	前期振り返り		
		後期に向けての目標等		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：全学科	
教科名：スキルアップII		吉満	□ 1年前期 □ 1年後期 / □ 2年前期 ■ 2年後期	
到達目標	オンライン留学の実施から個々の視野を広げる 社会人教育			単位 時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
2	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ビジネス分野		
3	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
4	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		IT分野		
5	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
6	オンライン留学プログラム	業界EXPO準備		
		ペット分野		
7	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		スポーツビジネス分野		
8	テスト	テスト		
9	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
10	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		学生交流会		
11	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		ファッション分野		
12	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学		
		まとめ		
13	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
14	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
15	社会人へのサポートとキャリアアップ	キャリアアップ		
		個別指導		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	グルーミングベーシックA	吉満	■ 1年 前期
到達目標	時間を意識させ、一つ一つの作業の内容を理解する キャバリアサイズの小型犬までは2人で1頭時間内に仕上げられるようにする。		4単位 64時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	グルーミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業 グルーミングの概要 道具の使い方/注意事項		
2	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
3	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
4	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
5	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用	
6	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用	
7	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用	
8	グルーミング中間テスト 筆記試験	確認テスト 道具の使い方・犬の扱い方	
9	自己PR修正	慣れた学生は一人一頭 シザーテスト合格後足回りカット	
10	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
11	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
12	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
13	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
14	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
15	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	
16	グルーミング 実技試験	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	グルーミングベーシックB	吉満	■ 1年 前期
到達目標	グルーミング基礎を覚える 個々の体型や状態を把握できるだけの洞察力を付ける		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	グルーミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		
2	グルーミング (2人で1頭)		
3	グルーミング (2人で1頭)	バリカン作業	
4	グルーミング (2人で1頭)		
5	グルーミング (2人で1頭)	シザーを使って足回り 作業のできる学生は1人1頭	
6	グルーミング (2人で1頭)		
7	テスト	2人で1頭仕上げる 道具の使い方、犬の扱い方を確認	
8	グルーミング (2人で1頭)		
9	自己PR修正		
10	授業時間内にグルーミング終了		
11	授業時間内にグルーミング終了		
12	授業時間内にグルーミング終了		
13	授業時間内にグルーミング終了		
14	ベーシック検定合格者 トリミング犬種の丸刈り (2人1頭)	授業時間内にグルーミング終了	
15	テスト	2人で1頭仕上げる (90分) 仕上がりの綺麗さ確認	
16	授業時間内にグルーミング終了		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名： グルーミングベーシックC		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	グルーミング基礎を覚える トリマーベーシック検定取得に向けた基礎訓練 道具の扱い方を覚える			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	グルーミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		授業の説明/注意	
2	グルーミング		グルーミング犬種のグルーミングを2人で1頭終わるところまで	
3	グルーミング		同上	
4	グルーミング		同上 バリカン作業 シザーリング合格次第足回りカット	
5	グルーミング		同上	
6	グルーミング		同上 作業のできる学生は1人1頭	
7	グルーミング		同上	
8	中間テスト		テスト	
9	自己PR修正		授業時間内にグルーミング終了	
10	グルーミング		授業時間内にグルーミング終了	
11	グルーミング		同上	
12	グルーミング		同上	
13	グルーミング		同上	
14	グルーミング		同上 検定合格者は2人で1頭丸り	
15	グルーミング		同上	
16	テスト		テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	トリミングベーシックA	吉満	■ 1年 後期
到達目標	小型犬の丸刈り ベーシック検定を合格していない学生はグルーミング 2ミリの丸刈りができるようになる 顔の形を理解させる		8単位 128時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		
2	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	足先バリカンをする	
3	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	足先バリカン	
4	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	足先バリカン	
5	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	顔の形を入れてあげて、形に 沿って揃える (半分ずつ)	
6	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	顔カットまで	
7	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	顔カット	
8	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	顔カット	
9	自己PR修正 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
10	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
11	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
12	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
13	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
14	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
15	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる	
16	2人1頭丸刈り (ベーシック検定練習含む) 小型犬/実技試験	個別での進み具合を確認 実技試験 仕上がりチェック	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：トリミングベーシックB		吉満	■ 1年 後期
到達目標	グルーミング検定合格関係なく体のカット、顔カットのたまかな流れを理解する 教師の見本を見ながらたまかに形を作れる カットの面を揃えられるようになる		8単位 128時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	トリミング	2人で1頭時間内に体のカット を終わらせる	
3	トリミング	同上	
4	トリミング	同上 体のカットを理解した 学生から顔のカット	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	2人で1頭時間内に仕上げる。	
10	トリミング	同上 できる学生は一人で 1頭仕上げる	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：	トリミングスタンダードA	日高	■ 2年 前期	
到達目標	各自仕上げる（犬種問わず） 仕上げの時間5時間以内			8単位 128時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	一人でサマーカット・全身カット		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：トリミングスタンダードB		日高	■ 2年 前期
到達目標	各自仕上げる（犬種問わず） 仕上げの時間5時間以内		8単位 128時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	トリミング	一人でサマーカット・全身カット	
3	トリミング	同上	
4	トリミング	同上	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	同上	
10	トリミング	同上	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：トリミングスタンダードC		日高	■ 2年 前期
到達目標	カットの面を揃えられるようになる 怪我をさせないバリカンの当て方		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	トリミング	2人で1頭時間内に終わらせる	
3	トリミング	同上	
4	トリミング	同上	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	同上 できる学生は 一人で1頭仕上げる	
10	トリミング	同上 できる学生は 一人で1頭仕上げる	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：トリミングA		日高	■ 2年 後期
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 犬種問わず仕上げの時間3時間以内		8単位 128時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	トリミング	C級受験者.サロン内定者希望者 はシザーでカット 病院.ショップ内定者は丸刈り	
3	トリミング	同上 デザインカット研究	
4	トリミング	同上	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	同上	
10	トリミング	同上	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：トリミングB		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 あらゆる犬種を扱える 犬種問わず仕上げの時間3時間以内			8単位 128時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		授業の説明/注意	
2	トリミング		シザーでカット	
3	トリミング		同上 デザインカット研究	
4	トリミング		同上	
5	トリミング		同上	
6	トリミング		同上	
7	トリミング		同上	
8	中間テスト		テスト	
9	自己PR修正		同上	
10	トリミング		同上	
11	トリミング		同上	
12	トリミング		同上	
13	トリミング		同上	
14	トリミング		同上	
15	トリミング		同上	
16	テスト		テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：トリミングC		谷川	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 個々の必要なレベルに合わせてスキルアップ			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	丸刈り		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：動物行動学		間	■ 1年 前期
到達目標	動物（犬）の本能行動と意味を理解する 行動パターンを理解 行動の中にある心理を読む		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	到達イメージの説明	
2	犬の能力①	嗅覚・観察力	
3	犬の本能①	社会順位・狼との比較	
4	犬の本能②	繁殖・親子	
5	犬の本能③	独占欲・食欲・その他	
6	犬の学習①	条件付け	
7	テスト	筆記試験	
8	返却・解説 犬の学習②	刷り込み	
9	自己PR修正	歯／消化管ウシ（ホルモン／産生部位／作用） の役割 腸の長さの違い	
10	草食動物と肉食動物の違い	草食動物（ウマ、ウサギ、モルモット）雑食動 物ブタ、ラット、ハムスター 肉食フェレット	
11	発達行動①	行動の発達（胎生期～高齢期）各期の行動を知 る	
12	発達行動②	発達行動の特徴を覚える	
13	犬の学習③	罰（直接、間接） 選択行動	
14	犬の能力②	耳と尻尾の表情	
15	テスト	筆記テスト	
16	返却・解説	行動予測	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：動物栄養学		池上	■ 1年 前期	
到達目標	消化吸収 ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	学習内容説明/学習のポイント 試験範囲		
2	栄養学総論	基礎栄養素 6大栄養素とその働き		
3	6大栄養素	水 たんぱく質		
4	6大栄養素	脂肪 ミネラル		
5	6大栄養素	ビタミン		
6	6大栄養素	炭水化物		
7	テスト	筆記テスト		
8	解説	テスト解説		
9	自己PR修正	体の構造・必要な栄養素の違い		
10	犬と猫の栄養要求の違い	体の構造・必要な栄養素の違い		
11	犬と猫の栄養要求の違い	犬(猫)に必要な栄養素の特徴		
12	BCS評価とカロリー計算の仕方	BCS		
13	BCS評価とカロリー計算の仕方	エネルギー		
14	試験対策	復習・補足		
15	テスト	筆記テスト		
16	解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：動物栄養学		池上	■ 1年 後期	
到達目標	消化吸収 ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	ライフステージ別の栄養管理	繁殖期（妊娠期・授乳期）		
3	ライフステージ別の栄養管理	成長期 (哺乳期・離乳期・離乳後)		
4	ライフステージ別の栄養管理	成犬・成猫		
5	ライフステージ別の栄養管理	老犬・老猫		
6	フードの種類	目的別 ライフステージ別		
7	中間テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	試験解説		
9	自己PR修正	水分含有量・機能別		
10	各症状の原因別管理	関節、眼の症状の原因・症状		
11	各症状の原因別管理	栄養管理・食事管理		
12	各症状の原因別管理	ガン、肥満、泌尿器系症状の原因・症状・栄養管理・食事管理		
13	各症状の原因別管理	肝臓、心臓の症状の原因・症状・栄養管理・食事管理		
14	各症状の原因別管理	口腔疾患の原因・症状・栄養管理・食事管理		
15	各症状の原因別管理	消化器系、内分泌系の原因・症状・栄養管理・食事管理		
16	テスト	最終試験 筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：猫学		待鳥	■ 2年 後期	
到達目標	猫を理解する			2単位 32時数 実務経験有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	猫について	歴史・進化		
3	猫について	現代史		
4	体の仕組み	聴覚・嗅覚		
5	行動	行動		
6	猫種	種類別特徴		
7	猫種	種類別特徴		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	自己PR修正	種類別特徴		
10	猫種	種類別特徴		
11	猫種	表現コミュニケーション		
12	猫の病気	病気 外科		
13	猫の病気	病気 内科		
14	猫の扱い方	ボディランゲージ		
15	猫の扱い方	扱い方		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：犬種学		谷川	■ 1年 前期	
到達目標	各犬種を理解することで特徴性格、習性をつかみ 犬の扱いに関して対応方法を学習する			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	JKCについて		
2	犬の起源・進化 家畜化 人気犬種の昔と今	歴史からの犬猫の違い		
3	第一グループ ブリアードまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
4	第一グループ マレンマシーブダッグまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
5	第一グループ シェルティまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
6	第二グループ ボクサーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
7	第二グループ 土佐まで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
8	中間テスト	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
9	自己PR修正	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
10	第3グループ ボーダーテリアまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
11	第3グループ ジャックラッセルまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
12	第3グループ ノーフォークテリアまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
13	第3グループ ヨーキーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
14	第4グループ ダックスフンドまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
15	第5グループ パセンジーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		
16	期末テスト	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：犬種学		谷川	■ 1年 後期	
到達目標	各犬種を理解することで特徴・性格をつかみ 犬の扱いをしやすくすること			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	第5グループ	パセージーまで		
3	第5グループ	キースホンドまで		
4	第5グループ	四国犬まで		
5	第6グループ	ブラッドハウンドまで		
6	第7グループ	E・ポインターまで		
7	第7グループ	I・セターまで		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	ポインターまで		
10	第8グループ	加・コート・トリバーまで		
11	第8グループ	I・ウォータースパニエルまで		
12	第9グループ	ブリュッセルグリフォンまで		
13	第9グループ	F・ブルドッグまで		
14	第9グループ	チベタンテリアまで		
15	第10グループ	全て		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	企業研修Ⅰ	吉満	■ 1年 後期
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		2単位 32時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業、企業研修の説明		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	自己PR修正		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修Ⅱ		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業、企業研修の説明			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグトレーニングビデイング		間	■ 1年 前期	
到達目標	トレーニング基礎を覚える 基礎訓練			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記・実技テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	道具の名前・使い方	犬への接し方・注意点		
3	道具の名前・使い方	コマンドの使い方		
4	道具の名前・使い方	動き方・注意点		
5	リードの使い方	コマンド練習		
6	リーダーウォーク	まっすぐ歩く		
7	リーダーウォーク	方向転換		
8	テスト	テスト		
9	自己PR修正	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
10	基本動作	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
11	基本動作	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
12	基本動作	ハウス・リーダーウォーク 待て～来い		
13	基本動作	座れ～来い リーダーウォーク		
14	テスト内容での練習			
15	テスト	座れ～リーダーウォーク		
16	ドッグコントロール	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグトレーニング		間	■ 1年 後期	
到達目標	犬それぞれの性格を理解し、コントロールしている			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記・実技テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業			
2	コミュニケーションをとる	犬に声をかけたり動かし性格を見る		
3	コミュニケーションをとる	犬の性格カルテを作成		
4	リードや体を使い誘導する	リードの使い方		
5	リードや体を使い誘導する	リードの使い方		
6	基本動作を誘導する	基本動作を誘導する		
7	「褒める」を動作に加える	声を出す 動く		
8	中間テスト	コースを回る		
9	自己PR修正	決められた動作を確認		
10	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認		
11	リード・声・動作でのコントロール	同上		
12	リード・声・動作でのコントロール	同上		
13	声・動作のみのコントロール	同上		
14	声・動作のみのコントロール	2人一組でお互いの動きを確認		
15	テスト練習	歩行訓練		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：カーミングシグナル		問	■ 1年 前期	
到達目標	カーミングシグナルの種類と内容を理解する 犬の観察眼			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	カーミングシグナル	シグナルについて 重要性		
3	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
4	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
5	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
6	カーミングシグナル	シグナル27種類暗記		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	実践的なシグナルを見る		
9	自己PR修正	ストレスとシグナルの関係性を学ぶ		
10	ストレスとシグナルの関係	ストレスとシグナルの関係性を学ぶ		
11	ストレス要因	ストレス要因15種類覚える		
12	ストレス行動	ストレス要因15種類覚える		
13	ストレス行動	ストレス要因15種類覚える		
14	シグナルの応用	エスカレーション12段階覚える		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却・解説	特に覚えておく事が必要なポイントを中心に解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：ペットフード学		池上	■ 1年 前期
到達目標	消化吸収 ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ		2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	学習内容説明/学習のポイント/試験範囲	
2	ペットフードについて	基礎栄養素 6大栄養素とその働き	
3	ペットフードについて	基礎栄養素 6大栄養素とその働き	
4	ペットフードについて	基礎栄養素 6大栄養素とその働き	
5	ペットフードについて	基礎栄養素 6大栄養素とその働き	
6	ペットフードについて	水 たんぱく質	
7	ペットフードについて	水 たんぱく質	
8	ペットフードについて	脂肪 ミネラル	
9	自己PR修正	脂肪 ミネラル	
10	ペットフードについて	ビタミン	
11	ペットフードについて	ビタミン	
12	ペットフードについて	炭水化物	
13	ペットフードについて	炭水化物	
14	試験対策	復習・補足	
15	テスト	筆記テスト	
16	解説	テスト解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：                  ペットフード学		池上	■ 1年 後期	
到達目標	消化吸収 ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
3	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
4	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
5	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
6	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
7	ペットフードについて	体の構造・必要な栄養素の違い		
8	ペットフードについて	犬(猫)に必要な栄養素の特徴		
9	自己PR修正	犬(猫)に必要な栄養素の特徴		
10	ペットフードについて	BCS		
11	ペットフードについて	BCS		
12	ペットフードについて	エネルギー		
13	ペットフードについて	エネルギー		
14	試験対策	復習・補足		
15	テスト	筆記テスト		
16	解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	トリミングスタンダードD	吉満	■2年 前期
到達目標	カットの面を揃えられるようになる 怪我をさせないバリカンの当て方	4単位 64時数	
		実務経験 有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	トリミング	2人で1頭時間内に終わらせる	
3	トリミング	同上	
4	トリミング	同上	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	自己PR修正	同上 できる学生は一人で1頭仕上げる	
10	トリミング	同上 できる学生は一人で1頭仕上げる	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：トリミングD		谷川	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 個々の必要なレベルに合わせてスキルアップ			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	丸刈り		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグトレーニングベーシック		間	■ 1年 後期	
到達目標	基本動作を理解している 犬それぞれの性格を理解し、コントロールしている			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要／注意事項		
2	コミュニケーションをとる	犬に声をかけたり動かし性格を見る		
3	コミュニケーションをとる	犬の性格カルテを作成		
4	リードや体を使い誘導する	リードの使い方		
5	リードや体を使い誘導する	リードの使い方		
6	基本動作を誘導する	基本動作を誘導する		
7	「褒める」を動作に加える	声を出す 動く		
8	中間テスト	コースを回る		
9	自己PR修正	決められた動作を確認		
10	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認		
11	リード・声・動作でのコントロール	同上		
12	リード・声・動作でのコントロール	同上		
13	声・動作のみのコントロール	同上		
14	声・動作のみのコントロール	2人一組でお互いの動きを確認		
15	テスト練習	歩行訓練		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：ドッグスポーツベーシック		間	■ 1年 後期
到達目標	ドッグスポーツの種類と内容を理解 スポーツドッグの体作り		4単位 64時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	"実技試験による評価 筆記試験"
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	郊外授業に関して注意事項／授業概要	
2	ドッグスポーツについて	ドッグスポーツの種類&ルール説明	
3	ドッグスポーツ体験	ディスク・アジリティ	
4	ディスクドッグの基本	スローイング	
5	ディスクドッグの基本	スローイング	
6	ディスクドッグの基本	スローイング	
7	アジリティの基本	コース内コントロール	
8	中間テスト	ドッグスポーツの種類・ルール内容	
9	自己PR修正	シーソー・Aトンネル	
10	アジリティ	シーソー・Aトンネル	
11	アジリティ	ハードルの誘導・スラローム	
12	ディスク (スローイング)	バックハンド	
13	ディスク (スローイング)	サイドアーム	
14	ディスク (スローイング)	サイドアーム	
15	テスト練習	ディスク：スローイング アジリティ： ハードル	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグスポーツ		間	■ 2年 前期	
到達目標	ルールを理解 犬の体づくりの基本			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	犬の体づくり	マッサージの有効性 マッサージケア 背筋		
3	犬の体づくり	マッサージの有効性 マッサージケア 背筋		
4	犬の体づくり	マッサージケア フットケア		
5	犬の体づくり	マッサージケア フットケア		
6	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
7	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
8	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
9	自己PR修正	モチベーションコントロール		
10	ルールの理解	モチベーションコントロール		
11	ルールの理解	モチベーションコントロール		
12	ルールの理解	モチベーションコントロール		
13	ルールの理解	モチベーションコントロール		
14	ルールの理解	モチベーションコントロール		
15	ルールの理解	モチベーションコントロール		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグスポーツ		間	■ 2年 後期	
到達目標	ルールを理解 犬の体づくりの基本			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	アジリティ		ハードル・トンネル	
2	アジリティ		ハードル・トンネル	
3	アジリティ		ハードル・トンネル	
4	アジリティ		ハードル・トンネル	
5	アジリティ		ハードル・トンネル	
6	アジリティ		ハードル・トンネル	
7	アジリティ		ハードル・トンネル	
8	アジリティ		ハードル・トンネル	
9	自己PR修正		ハードル・トンネル	
10	アジリティ		ハードル・トンネル	
11	犬の体づくり		ドッグスポーツ栄養学	
12	犬の体づくり		ドッグスポーツ栄養学	
13	犬の体づくり		ドッグスポーツ栄養学	
14	アジリティ		ハードル・トンネル	
15	アジリティ		ハードル・トンネル	
16	テスト		テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグトレーニング		間	■ 2年 前期	
到達目標	犬の問題行動の意味を考え、理解する 問題行動への対処法を理解し、行動する			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	基本トレーニング	1年時の見直し		
3	基本トレーニング	1年時の見直し		
4	犬の観察	性格・行動を見る		
5	犬の観察	性格・行動を見る		
6	犬の観察	行動の問題点を探す		
7	犬の観察	行動の問題点を探す		
8	犬の観察	コミュニケーションをとる		
9	自己PR修正	コミュニケーションをとる		
10	レポート作成	観察したことをまとめる		
11	レポート作成	観察したことをまとめる		
12	レポート作成	観察したことをまとめる		
13	レポート作成	観察したことをまとめる		
14	技術テスト	テスト		
15	技術テスト	テスト		
16	トレーニング	テスト復習		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ドッグトレーニング		間	■ 2年 後期	
到達目標	犬の問題行動の意味を考え、理解する 問題行動への対処法を理解し、行動する			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	トレーニング		スケジュール発表	
2	トレーニング		歩行訓練	
3	トレーニング		歩行訓練	
4	トレーニング		歩行訓練	
5	トレーニング		歩行訓練	
6	トレーニング		歩行訓練	
7	トレーニング		歩行訓練	
8	トレーニング		中間発表	
9	自己PR修正		問題行動トレーニング 初めての犬を見る	
10	トレーニング		問題行動トレーニング 初めての犬を見る	
11	トレーニング		問題行動トレーニング 初めての犬を見る	
12	トレーニング		問題行動トレーニング 初めての犬を見る	
13	トレーニング		問題行動トレーニング 初めての犬を見る	
14	技術テスト		テスト	
15	技術テスト		テスト	
16	トレーニング		テスト復習	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：企業研修Ⅰ		吉満	■ 1年 前期
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導	
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備	
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	自己PR修正		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	評価	企業評価	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	企業研修Ⅱ	吉満	■ 1年 後期
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		4単位 64時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導	
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備	
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	自己PR修正		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	評価	企業評価	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修Ⅱ		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：	企業研修Ⅱ	吉満	■2年 後期
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		4単位 64時数
			実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導	
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備	
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	自己PR修正		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	評価	企業評価	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修Ⅲ		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			8単位 128時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修Ⅲ		間	■ 2年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			8単位 128時数
				実務経験有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修 説明・指導		説明・指導	
2	企業研修 説明・指導		必要書類準備	
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価		企業評価	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修IV		間	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			15単位 240時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：企業研修IV		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			15単位 240時数
				実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ペットフード実習		池上	■ 2年 前期	
到達目標	ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ 動物病院業務に必要な知識習得			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	フード	繁殖期 (妊娠期・授乳期)		
3	フード	繁殖期 (妊娠期・授乳期)		
4	フード	成長期 (哺乳期・離乳期・離乳後)		
5	フード	成長期 (哺乳期・離乳期・離乳後)		
6	フード	成犬・成猫		
7	フード	成犬・成猫		
8	フード	老犬・老猫		
9	自己PR修正	老犬・老猫		
10	フードの種類	目的別 ライフステージ別		
11	フードの種類	目的別 ライフステージ別		
12	フードの種類	目的別 ライフステージ別		
13	フードの種類	目的別 ライフステージ別		
14	試験対策	復習・補足		
15	テスト	筆記テスト		
16	解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科
教科名：ペットフード実習		池上	■ 2年 後期
到達目標	ペットフードについて ライフステージ別栄養管理について学ぶ 動物病院業務に必要な知識習得		4単位 64時数 実務経験 有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	フードの種類	水分含有量・機能別	
3	フードの種類	水分含有量・機能別	
4	フードの種類	関節、眼の症状の原因・症状	
5	フードの種類	関節、眼の症状の原因・症状	
6	フードの種類	栄養管理・食事管理	
7	フードの種類	栄養管理・食事管理	
8	フードの種類	ガン、肥満、泌尿器系症状の原因・ 症状・栄養管理・食事管理	
9	自己PR修正	ガン、肥満、泌尿器系症状の原因・ 症状・栄養管理・食事管理	
10	フードの種類	肝臓、心臓の症状の原因・症状・ 栄養管理・食事管理	
11	フードの種類	口腔疾患の原因・症状・ 栄養管理・食事管理	
12	フードの種類	消化器系、内分泌系の原因・症状・ 栄養管理・食事管理	
13	フードの種類	消化器系、内分泌系の原因・症状・ 栄養管理・食事管理	
14	試験対策	復習・補足	
15	テスト	筆記テスト	
16	解説	テスト解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：キャットグルーミング		日高	■ 2年 後期	
到達目標	怪我をしない、させない 猫のグルーミングの楽しさを教える 猫の気持ちを表情・動作で理解できるようになる			4単位 64時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	グルーミング	デモンストレーション ケージからの出し方・注意 点・怪我をしない方法		
3	グルーミング	時間をかけないグルーミング (2人で1頭)		
4	グルーミング	同上		
5	グルーミング	同上		
6	グルーミング	同上		
7	グルーミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	自己PR修正	同上		
10	グルーミング	同上		
11	グルーミング	同上		
12	グルーミング	同上		
13	グルーミング	同上		
14	グルーミング	同上		
15	グルーミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			6単位 96時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			6単位 96時数
				実務経験有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			6単位 96時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業評価			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペット学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。			6単位 96時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	自己PR修正			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業評価			